

平成27年度予算見積調書

課室名：福祉政策課
 担当名：政策企画担当
 内線：3391

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
A4	福祉のまちづくり普及推進事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	福祉のまちづくり普及推進事業費	
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	埼玉県福祉のまちづくり条例			戦略項目			
						分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業概要 「埼玉県福祉のまちづくり条例」の円滑かつ適正な運用を図り、誰にもやさしいまちづくりを推進する。 (1) 福祉のまちづくり普及啓発事業 2,163千円 (2) 福祉のまちづくり条例新築等届出審査 35千円 (3) 埼玉県福祉のまちづくり推進協議会の運営 564千円 (4) 福祉のまちづくり条例設計ガイドブック改訂 187千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 福祉のまちづくり普及啓発事業 2,181千円 イ 福祉のまちづくり条例新築等届出審査 35千円 ウ 埼玉県福祉のまちづくり推進協議会等の運営 564千円 エ 福祉のまちづくり条例設計ガイドブック改訂 190千円 (2) 事業計画 ア 福祉のまちづくり普及啓発事業 県民（NPOや福祉団体等）と協働して、心のバリアフリーの普及啓発を行う。 イ 福祉のまちづくり条例に基づく新築等の届出の審査 生活関連施設（公共交通機関の施設、路外駐車場等）の新築等の届出に関し、整備内容を審査する。 ウ 福祉のまちづくり推進協議会等の運営 福祉のまちづくり推進協議会を開催し、福祉のまちづくりに関する施策への意見等をいただき、施策に反映させる。 エ 福祉のまちづくり条例設計ガイドブック改訂 建築士等が設計を行う際に参考とする『埼玉県福祉のまちづくり条例設計ガイドブック』のデータ修正等を行う。 (3) 事業効果 高齢者・障害者等が自らの意思で自由に移動し、あらゆる分野の活動に参加することができるよう、日常生活及び社会生活を制限している様々な障壁を取り除いていくことで高齢者・障害者等も含めた誰もが住みよいまちづくりが実現できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県民、NPO、福祉団体、民間企業等との協働により、心のバリアフリーの普及啓発を実施している。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	2,949							2,949	151
前年額	3,100							3,100	